



オイスカ高等学校 浜と松プロジェクトチーム

静岡県浜松市西区和地町5835

浜と松プロジェクト

～防潮堤工事による環境影響調査～



災害に強く 美しい 海岸を
目指して

Action

■オイスカ高等学校は、国際NGOオイスカ・インターナショナルを設立母体として、その理念に基づいた「自然の恩恵に感謝し、国際社会に貢献できる心豊かな日本人を育成する」を教育目標に活動を実践しています。浜名湖に面し豊かな自然環境に恵まれ環境学習にも力を入れています。

■砂丘浸食問題は、下流地域だけでは解決できない難しい問題ですが、啓発も込めて、継続的にクリーン運動や浸食問題、生態系、防潮堤工事と広く中田島砂丘に関わる問題調査に取り組んでいます。市木「松」の松枯れ問題にも注視し、松くい虫に強いクロマツの研究、育苗を行っています。防潮堤の植栽後も生育状況を調査するため、行政と協働で生育調査・管理を行っています。また他校とも協働活動をスタートさせ、協力企業や小・中学生の参加の輪が着実に広がってきました。さらに卒業生が自分たちで市民団体を立ち上げ、本活動を支援しており大きな励みとなっています。この地道な取り組みが、「小さな親切運動」より推薦いただき、実行章を受章しました。市の名称である「浜」と「松」を守る里浜活動の輪は、さらに広がりを見せようとしています。

■主な協働団体

海岸侵食災害を考える会、根っこの会、ネイチャークリーン、海岸侵食災害から住民を守る会
中田島砂丘ネットワーク、浜松の海を守る会、ヤマハ発動機株式会社、中村建設株式会社
浜松南高校生物部、静岡県浜松土木事務所、静岡県西部農林事務所、浜松市林業振興課